

助成金情報			
2026年9月10日現在			
助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
NEW (一社)JWLL Ecosystem 第1期助成プログラム	日本国内で女性が主導する、またはジェンダー平等の推進に取り組む非営利法人 ○経済的自立と機会の拡大 ○安心・安全・健やかな暮らしの促進 ○市民参画と多様な声が生かされる社会の実現	年間250万円 (総額500万円 /2年間)	2026/9/13
NEW 毎日新聞社 第16回クボタ・毎日地球未来賞	食料、水、環境の3つの分野のうち1分野での活動、あるいは複数の分野にまたがる活動 この3分野の活動で、特に「SDGs」の趣旨に言いえるものも対象 ①「一般の部」 ②「学生の部」(大学生以下)	毎日地球未来賞 ①100万円 ②60万円 クボタ賞 ①60万円 ②30万円 SDGs未来賞(②のみ) 20万円 奨励賞(②のみ) 10万円	2026/9/15
NEW (公財)お金をまわそう基金 2026年度助成	非営利団体が行う非営利活動・公益事業のうち、以下の分野で活動している団体 ①子ども ②地域社会 ③文化・伝統技術 ④スポーツ	助成先団体として選考後、支援者へ寄付を振り、寄付されたものすべてを助成金としてお返し	申請用ID 2026/9/15 助成申請 2026/9/30
NEW (公財)ヨネックススポーツ振興財団 2027年度助成事業	(1)ジュニアスポーツ振興事業(すべてのスポーツ競技) (2)国際交流普及助成事業(バドミントン・テニス・ソフトテニスのすべての競技)	(1)上限 150万円 (2)上限 500万円	2026/9/16
NEW (公財)日本フィナンソロビック財団 第2回ヒヨンド賞〜精神障害とにもある〜	日本国内で実施された、精神疾患を含む精神障害のある人が自分らしく生きることができる社会を育む取り組み	賞金 100万円	2026/9/18
NEW (社福)福井共同基金 令和8年度NHK歳末たすけあい 助成申請団体	社会福祉法人、更生保護法人、NPO法人、ボランティア団体が行う事業 (1)歳末ふれあい事業 (2)地域福祉活動事業 (3)地域福祉活動備品	上限 50万円 (ただし備品は75%)	2026/9/30
NEW こくみん共済coop 2026年度地域貢献助成	日本国内で実施される、次の(1)〜(6)に当てはまる活動 (1)自然災害に備え、命を守るための活動 (2)地域の自然環境・生態系を守る活動 (3)温暖化防止活動や循環型社会づくり活動 (4)子どもや親子の孤立を防ぎ、地域とのつながりを生み出す活動 (5)困難を抱える子ども・親がたすけあい、生きる力を育む活動 (6)共創による社会づくり活動	上限 50万円	2026/9/30
NEW (公財)愛恵福祉支援財団 社会福祉育成活動推進のための2026年度助成事業	社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動を行う民間の団体が必要とする設備、備品類 ①子どもたちの健全な育成 ②地域コミュニティの活性化 ③社会的弱者に対する活動 ④被災などで見えてきた課題に対する活動 ⑤国内における国際的活動など	上限 30万円	2026/9/30
NEW (公財)程ヶ谷基金 男女共同参画社会の推進及び少子化対策のための顕彰事業	我が国の健全なる発展のための男女共同参画の推進と少子化対策に資するNPOや若手研究者の活動を顕彰 ○研究部門 ①論文の部 ②研究奨励の部(ジェンダー研究なども含む) ○活動部門 関連分野でのNPO等の活動報告(子育て支援関連なども含む)	顕彰金 最高60万円	2026/9/30
NEW (公財)テルモ生命科学振興財団 2026年度医療貢献活動助成	国内における疾病・医療に関する普及啓発活動、開発途上国における医療・保健の水準向上を目的とした活動を行う非営利法人 ○国内貢献 国内における疾病・医療に関する普及啓発などの社会貢献活動 ○海外貢献 開発途上国における医療・保健の水準向上を目的とした活動	100万円	2026/9/30
NEW (公財)関西・大阪21世紀協会 日本万国博覧会記念基金事業 2027年度	1970年万博の成功を記念するにふさわしく、かつ公益的な「国際相互理解の促進に資する活動」 ①国際文化交流、国際親善に寄与する活動 ・国際交流に寄与する活動 ・国際協力に寄与する活動 ②教育・学術に関する国際的な活動 ・教育に関する国際的な活動 ・学術に関する国際的な活動	・学術に関する国際的な活動 50万円以上 500万円以下 ・上記以外 100万円以上 500万円以下	2026/9/30
NEW (財)日本山岳遺産基金 2026年度候補地	特定の山もしくは山岳エリアにおいて、山岳環境保全・安全活動啓発など、当基金の目的に沿った活動を3年以上行っている法人格を有する団体または、これと同程度に社会的な信頼を得ている任意団体	総額 250万円	2026/9/30
NEW (公財)緑の地球防衛基金 地球にやさしいカードによる助成事業 助成金受給団体公表	地球温暖化、森林破壊、砂漠化、大気・海洋汚染、野生動物の絶滅を防ぐなどの、自然環境の保全を目的として行う様々な調査研究及び諸活動	基金を通じて 分配・支給	2026/9/30
NEW (公財)日本フィナンソロビック財団 第2回日本ソーシャル・スタートアップAWARD	社会課題解決を目的とし、社会的インパクトが認められる事業プラン。 既に取り組んでいるものでも、これから新たに取り組むものでも可。対象分野は不問(想定はあり)	賞金 400万円	2026/9/30
NEW (社)日本河川協会 日本ストックホルム青少年水大賞	国際コンテスト開催時(来年8月頃)に20歳以下で、高等学校または同等の学校に在籍している生徒が行う、地球温暖化により深刻化する洪水や浸水への対応、水質改善、水資源管理、水保全または水や排水の浄化による生活やしゃかいのこうじょうを目指すなど、水問題を解決するための理論的および応用的調査研究活動	・大賞 20万円 国際コンテスト参加費用 ・優秀賞10万円 ・審査部会特別賞 10万円	2026/9/30
NEW (認定NPO)全国こども食堂支援センターおすひえ おすひえ・こども食堂基金 2026年度秋募集	物価高騰の中でも地域のニーズに添えて活動を継続することも食堂また、ひとり親家庭の支援を中軸においた活動や、子どもたちの豊かな食経験を育む食育活動を実施する子ども食堂 Aコース 継続支援 Bコース シングルファミリー支援 Cコース 食育支援	A 6万円 B 上限 5万円 C 上限15万円	2026/9/30
NEW (公財)三五自然共生財団 2026年度第7回自然共生活動助成事業	①自然再生 森(育苗/植樹/育樹)・ビオトープの創出や維持管理 ②生態系の保全 里山保全、希少な植生・生息域の保護、外来生物駆除・獣害の防止・絶滅危惧種保護等 ③調査・研究 自然保全にかかわる調査等 ④環境教育・啓発 研究会やフォーラム、教育活動など	上限 150万円	2026/9/30
NEW (一財)学生サポートセンター 2026(第24回)学生ボランティア活動助成	日本の大学、大学院、短期大学、専門学校または高等専門学校に在籍する学生を主たる構成員とする学生ボランティア団体または個人で、継続したボランティア活動実績を有すること	5万円 ～ 20万円	2026/10/9
NEW (一財)学生サポートセンター 2026(第24回)学生ビジネスプランコンテスト	日本国内に設置される大学、大学院、短期大学、専門学校または高等専門学校に在籍する学生の、社会課題の解決に向けた取り組み	①最優秀賞 30万円 ②優秀賞 20万円 ③アイデア賞 10万円 ④努力賞 5万円	2026/10/9
NEW (公財)SOMPO福祉財団 認定NPO法人取得資金助成金	社会福祉分野で活動し、認定NPO法人、特例認定NPO法人の取得を計画しているNPO法人(2026年4月1日以降に申請、認定済みの団体も含む)	30万円	2026/10/9

助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
NEW (公財)SOMPO福祉財団 組織および事業活動の強化資金助成金	社会福祉に関する活動を行うNPO法人、社会福祉法人の、「組織の強化」と「事業活動の強化」に必要な資金	上限 70万円	2026/10/9
NEW (認定NPO)日本NPOセンター 安心安全なデジタル環境づくり助成プログラム	(1)デジタル技術の悪用による被害や、デジタルデバイスへの過度な依存を防ぐプロジェクト (2)サポートを必要とする人々のデジタル活用を促進するプロジェクト A はじめるプロジェクト B ひろげるプロジェクト	A 上限 100万円 B 上限 300万円	2026/10/13
NEW (公財)青森英昭記念財団 2022年度助成	①社会的マイノリティ(障害者・発達障害・LGBTQ等)に対する経済的、精神的、社会的自立を支援するための先進的、革新的な取り組み ②社会的マイノリティの権利と尊厳に関する環境整備と啓発活動 ③社会的マイノリティへの理解を広げるための講演会、交流会、メールマガジン(冊子)等の活動	上限 100万円	2026/10/15
NEW (公財)SOMPO環境財団 2026年度環境保全プロジェクト助成	国内において「自然保護」「生態系保全」「ごみ問題」「気候・エネルギー」など、広く環境に関する分野で、実践的活動や普及啓発活動を行うもの	上限 20万円	2026/10/16
NEW (公財)ベネッセこども基金 2027年度こどもの学び支援活動助成	困難を抱え学ぶ機会を得られない子どもたちが、学びに取り組む手助けとなる事業として以下のいずれかに相当するもの (1) こどもが学びにアクセスできない課題のうち、社会的認知度が低いものや、空白分野に光を当てるもの (2) こどもが学びにアクセスできない課題のうち、挑戦的・試行的な手法で取り組むもの	50万円～ 200万円を想定	2026/10/19
NEW (公社)河川協会 第29回日本水大賞	水循環系の健全化に寄与すると考えられる活動で、以下の中央分野における諸活動(研究、技術開発を含む) ①水防災 ②水資源 ③水環境 ④水文化 ⑤復興	大賞 200万円 大臣賞 50万円 市民活動賞 30万円 国際貢献賞 30万円	2026/10/31
環境省 第14回グッドライフアワード	環境と社会により暮らしを実現するための活動・ビジネスに取り組む企業・学校・NPO・自治体・地域・個人	最優秀賞、優秀賞 ほか 各賞	2026/9/13
(公財)市川扇枝記念会女性と政治センター 2026年度第44回市川扇枝女性の政治参画基金	女性の政治参画、選挙と政治の浄化に関する活動や調査研究	総額 50万円	2026/9/15
(公財)大和証券財団 2026年度(第9回)子ども支援活動助成	安全で安心できる社会環境のもとで、子どもたちが平等に将来の夢を描けることができる支援活動	上限 50万円 (最長3年/最大150万円)	2026/9/15
(公財)大和証券財団 2026年度(第33回)ボランティア活動助成	①高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動 ②地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者活動	上限 30万円	2026/9/15
(特非)まちぼっと ソーシャル・ジャスティス基金 2026年度=第15回助成	社会の不正の原因を解決しようとする市民による政策提案・社会提案活動 *特設テーマ:『あらゆる人が共生できる社会、自然と共生する社会』 *基本テーマ:『見逃されがちなが、大切な問題』に取り組むアボドガシー活動	上限 100万円	2026/9/17
(独)福祉医療機構 こどもの未来応援基金 令和9年度未来応援ネットワーク事業	貧困の状況にあるこども等に寄り添って草の根で活動を行っている、NPO等の非営利法人または団体	事業A 150万円～ 400万円以下 事業B(小規模支援枠) 上限 150万円	2026/9/18
福井県 ふくい学生ミニチャレンジアイデアコンテスト2026	学生が主体となって始める新たな福井の地域課題解決や活性化活動 ・福井への愛着や誇りを醸成するもの ・若者が活躍できる場の創出 ・人との交流を促進するもの ・福井の魅力を広く発信するもの	上限 3万円	第1期 2026/6/1～6/30 第2期 2026/7/16～8/14 第3期 2026/10/1～10/30
福井県 令和8年度シニアチャレンジ応援事業	高齢者中心の5人以上の、 ①新設グループ ②既設グループが行う、地域貢献や健康づくり、地域文化活動、多世代との交流活動 ③新設グループまたは既設グループが行う、生きがいづくり活動	① 上限 20万円 ②③上限 10万円	予算に達するまで 随 時
(公財)はるやま財団 障害者及び障害者支援団体への助成金	障害者及び障害者を支援する団体	上限 50万円	3月末 6月末 9月末 12月末
LUSHチャリティバンク	①自然環境の保護活動 ②動物の権利擁護活動 ③人権擁護・人道支援活動 ④東日本大震災復興支援活動	10万円 ～ 200万円	偶数月の月末
NPO法人日本NPOセンター 「TechSoup Japan」	NPO法人・公益法人・社会福祉法人への各種ソフトウェアの寄贈	ソフトウェアを市場価格の4%～10%程度の 手数料で寄贈仲介	随 時

※助成金名(助成機関名)をクリックして